

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	38402
事業名	都心における冬のアクティビティ創出費					
評価担当課	所 属	経)観光・MI 観光・MICE			電話番号	211-2376
施策名	札幌市・北海道の強みである食や観光分野の産業が、時代の潮流を					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外					
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理	○ 法定経費	○ 指定管理費
	○ 直営	○ 一部委託	○ 全部委託	○ 補助・助成	● その他	

事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	雪まつり会場と賑わいの拠点が分散してしまっていることから、さらなる賑わい創出に向け、両会場の連動性を高める工夫が必要となっている。
	事業内容(何を実施し)	スマイルリンクさっぽろ実行委員会に負担金を交付し、都心における札幌ならではの新たな体験型コンテンツとして、都心にスケートリンクを設置した。 スケートリンク、イルミネーション、雪とコラボレーションした札幌にしかない特別な体験を提供することで、市民やインバウンドを含む観光客を誘客し、観光閑散期である冬期間の需要底上げを図り、地域活性化、消費拡大につなげた。
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	冬期間における新たな観光資源として定着させることで、来札観光客の増加につなげるほか、フィギュアスケート競技の裾野拡大とウインタースポーツに親しむ文化の醸成も目指す。
	他都市の状況	東京ミッドタウン、ららぽーと豊洲、横浜赤レンガ倉庫などで屋外スケートリンクが設置されている。
	市民参加の実施	☐ 企画 ☐ 実施 ☐ 評価 ☐ 対象外

令和4年度決算額	30,000 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0.5 人工
令和5年度予算額	30,000 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0.3 人工
令和5年度決算額	30,000 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0.3 人工
令和6年度予算額	30,000 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0.7 人工

指標	アウトプット活動指標1	開催日数				という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		10	10	14	11	12	13
	↓						
	アウトカム成果指標1	滑走者数				という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		4,362人	5,000人	4,432人	8,000人	8,000人	8,000人
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	気軽に雪遊びができる体験型コンテンツを充実させるとともに、開催日数延長や雪まつりと重複しない期間を設けた結果、前年度開催時より多い来場者数を記録した。					
	アウトプット活動指標2					という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	↓						
	アウトカム成果指標2					という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	指標2の評価、未達理由、今後の考え方						

今年度の見直し内容	さっぽろ雪まつり会場と賑わいの拠点が分散してしまったことから、観光客の誘引方法について検討し、一体的な賑わい創出に向けた取組を実施する。
来年度以降の方向性	今年度は雪まつり会場との連携をより強化し、まずは本事業の認知度向上と雪まつりとの一体的なにぎわい創出を目指す。そして、本事業の認知度が向上した際には、ロングラン化に繋げ、雪まつり期間以外も楽しめる新たな都心の体験型コンテンツとしての成長を図る。